



平成 30 年 5 月 30 日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-2

～福生市教育委員会が独自に作成した、小学校教員向けの学習指導案～

「小学校英語授業の指針（COMPASS）」を作成！

福生市教育委員会では、市立小・中学校の教員の協力のもと、新学習指導要領移行期間に教員が指導に迷わないために、小学校全学年の全授業分の学習指導案および年間指導計画案、福生市の児童・生徒 9 年間の英語力の指標である Can-do リスト等を収録した指導書、「A Teachers' COMPASS for Teaching English in Elementary Schools 小学校英語授業の指針」を作成し、4 月に市内全小学校教員、中学校英語科教員に配布し、実際の現場での運用が始まりました。

■東京都教育委員会からも高評価を受けた学習指導案！

2020 年度から全面実施される文部科学省の定めた「新学習指導要領」を円滑に実施するための 2 年間の移行期間が、今年度から始まっていますが、特に英語指導については、全国の小学校が指導内容・方法等を模索している状況です。

そんな中、英語教育に力を入れている当市では、教員の指導の迷いを解消するために、独自に小学校全学年の全授業 225 時間分の学習指導案を作成しました。

この学習指導案は、東京都教育委員会からも高い評価を得ており、都に資料提供もしています。

■現場の教員との共同制作による、全国的にも先進的な取組み

本学習指導案は、実際の現場の教員が指導する上で、「見やすい」「使いやすい」ものになるよう、市内全小・中学校の代表教員 10 人によって構成する「福生市英語教育推進委員会」の協議によって、前年度の一年を費やし、作成しました。英文チェックは中学校英語科教員が行い、福生市教育委員会事務局が全体を監修しています。

このように外部の大学教授等の有識者などに頼らず、現場の教員と市教育委員会だけですべて共同制作する事例は、全国的にも先進的な取組みとなります。

完成した本学習指導案は、4 月 2 日に市内全小学校教員に配布され、早速 4 月の授業から全小学校で活用されています。

【問合せ】教育指導課 指導係 ☎042-551-1538